

銅・アルミレポート

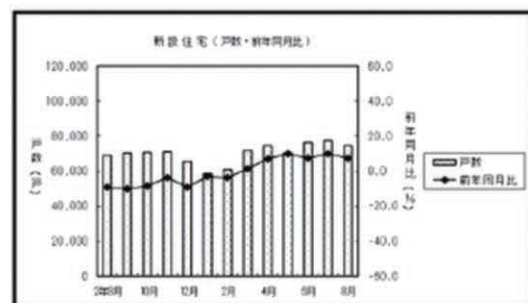
橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎

9月のアルミ概況及び10月の見通し (1)

予想レンジ

LME 現物後場買い 2,800-2,950ドル ●
スクラップ 据え置から+5円 ※
(前月最終価格より)
為替 109-111円 変わらず
(1か月間TTM)

新設住宅戸数



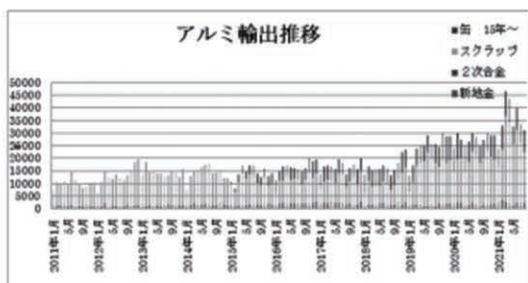
◆ 貿易指標

輸出

財務省貿易統計によれば輸出はアルミ新地金が前年比+179.7%の143t、2次合金が+240%の2,324t、スクラップが+14%の2万5tアルミ缶が+4.5%8,860t。

	6月	7月	8月
新地金	120 t	162 t	143 t
前年比	-4.5%	+69.1%	+179.7%
2次合金	2206 t	2236 t	2324 t
前年比	+2.4%	+38.6%	+240%
スクラップ	28717 t	2万3930 t	2万5 t
前年比	+40.11%	+21.1%	+14%
缶	9005 t	7340 t	8860 t
前年比	+21.6%	+8.5%	+4.5%

輸出推移



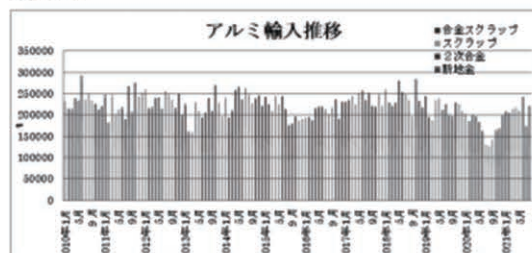
出典 財務省貿易統計

輸入

輸入は新地金が前年比+53%の12万9,594t、2次合金が+124.9%の9万1,711t、スクラップが-13.6%の405t、合金スクラップは+91.2%の6,474t。

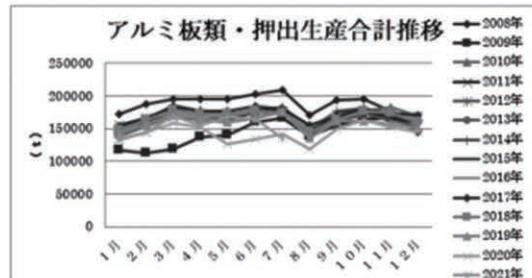
	6月	7月	8月
新地金	15万3918 t	9万7413 t	12万9594 t
前年比	+52.6%	+10.2%	+53%
2次合金	8万7966 t	7万6709 t	9万1711 t
前年比	+44.9%	+89.1%	+124.9%
スクラップ	624 t	304 t	405 t
前年比	+0.8%	-47.1%	-13.6%
合金スクラップ	4534 t	5148 t	6474 t
前年比	+57.8%	+107%	+91.2%

輸入推移



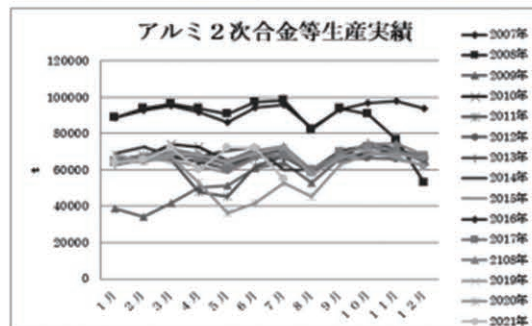
【アルミ圧延・押出生産数】

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比+143%の13万5,353t、8カ月連続プラス。



【アルミニウム2次合金、同合金地金等生産実績】

前年比は、+20.9%の5万5,042tで10カ月連続プラス。出荷は、+20.1%の5万5,497tで10カ月連続プラス。



出典 日本アルミニウム合金協会

(次号へ続く)